

低入札価格調査の実施概要

業務名：令和2年度農業基盤情報基礎調査電子化業務

調査の対象となった業者名：株式会社テクノマップ

調査項目	内容
1. 応札額により入札をした理由	<p>株式会社テクノマップ(以下「応札者」という。)は、現時点において手持ち業務が少ないことから、近々に手持ち業務を確保する必要があった。</p> <p>応札者は、本業務の入札にあたり、平成29年度に東北農政局が発注した同種業務の実績・経験を踏まえ、作業を効率的に進めることができると判断し、品質確保を大前提としつつ、その他原価および一般管理費を企業努力により極力削減して入札を行ったものである。</p> <p>なお、低入札調査の対象となった要因は、諸経費を切り詰めたことによるものであることを確認した。</p>
2. 業務実施体制の状況	<p>業務実施体制は、管理技術者、担当技術者(5名)の計6名体制とし、全て自社の正社員を充てることを確認した。</p> <p>なお、おおよその勤続年数は、管理技術者20年、担当技術者(20年、15年、10年、8年、5年)である。</p>
3. 手持業務の状況	<p>各技術者の手持ち業務としては、管理技術者及び担当技術者①は手持ち業務なし、担当技術者②から⑤の4名が各1件を有しているが、内容はとりまとめ段階で作業に余裕があることを確認した。</p>
4. 配置予定技術者について	<p>本業務に携わる管理技術者の要件である、地理空間情報専門技術者GIS1級の有資格については、認定証明書の写しにより確認した。</p>
5. 手持機械等の状況	<p>本業務で必要なハードウェア環境、OS環境及びソフトウェアについて、応札者が所有していることを確認した。</p> <p>また、現在「ArcGIS」が使用できるパソコン3台が稼働可能であることを確認した。</p>
6. 過去に実施した同種又は類似の業務名等	<p>管理技術者及び担当技術者①～⑤の5名全員が、平成29年度に東北農政局が発注した同種業務に携わっており、本業務で使用する「ArcGIS」のによりデータの作成等を行った実績があることを確認した。</p>
7. 当該業務の品質確保計画の内容	<p>今回資料として提出のあった「当該業務の品質確保計画」に則り、各作業における段階毎のチェックの実施、速やかな監督職員への問い合わせにより、成果品質の確保に努めることを確認した。</p>
8. 経営状況	<p>直前3年間の決算報告書(貸借対照表、損益計算書等)により確認したところ、当期純損失はなく、経営上問題ないものと判断する。</p>
9. 信用状況	<p>過去5年間に指名停止処分の行政処分が科されていないことを確認した。</p>